

時事新報

明治十八年五月十五日
(西曆一千八百八十五年)
第九百六十九號
日曜日休刊

時事新報定價

(日曜日休刊)
一、枚金三錢
二、一月前金六十五錢
三、三月前金八十五錢
四、半年前金一百一十錢
五、一年前金二百一十錢
六、半年前金一百一十錢
七、三月前金八十五錢
八、一月前金六十五錢
九、半年前金一百一十錢
十、一年前金二百一十錢
以上各價均含郵費
外埠寄費另加
廣告費另議

時事新報廣告料(前金)

一、二日以上六日以内 一行一十行 一分金七錢
二、三日以上六日以内 一行一十行 一分金八錢
三、四日以上六日以内 一行一十行 一分金九錢
四、五日以上六日以内 一行一十行 一分金十錢
五、六日以上六日以内 一行一十行 一分金十一錢
六、七日以上六日以内 一行一十行 一分金十二錢
七、八日以上六日以内 一行一十行 一分金十三錢
八、九日以上六日以内 一行一十行 一分金十四錢
九、十日以上六日以内 一行一十行 一分金十五錢
以上各價均含郵費
外埠寄費另加
廣告費另議

公報

○文部省告示第一號

農商務省所轄東京商業學校之儀目今文部省所轄ニ屬スルニ依テ此旨告示候事
明治十八年五月十四日
文部省 伯耆大木 喬任
農商務省 伯耆西郷 從道

賞勳

○明治十七年十一月十三日

二等勳章 兼内務少書記官 國田 安實
歩兵中尉 從六位勳章 國田 安實
從四位勳章 國田 安實

時事新報東京圖書館

今日ノ國是ハ如何 (前號ノ續)

國文明國問ニ立テ其尊敬スル所ト爲ラントセバ文學
技術ヲ長ク陸海軍備ヲ張リ蒸氣電氣以下有形ノ文明ヲ
採用シテ運轉殖産ノ便ヲ増シ國ノ交際ニ榮譽ヲ重シ
文和武勇ヲ兼具スルノ外ニ國ノ履歷ヲ美ニスルノ最モ
大切ナル事ナル可シ今試ニ一國ハ就テ云フモ邸宅車
馬交際家居一切ノ器具備ハリタルノモニテハ未ダ以テ
榮譽アル紳士ト云フヲ得ズ我國ニテ云ハハ異羽ノ職
争ニ何々ノ功アリトカ西南ノ役ニハ何事ヲ爲シテ何等
勳章ヲ得タリトカ或ハ何々ノ文勳アリトカ或ハ何
賞上ニ大成功アリトカ一時社會ノ耳目ヲ益カシテ
世ニ雄某アルヲ知ラシムル程ノ履歷ナレバ今ノ世ニ
在テ俗世界ノ尊敬ヲ惹クコト能ハザルナリ即チ一國ハ
就テ履歷ノ大切ナル所以ナレバ國交際上ニ履歷ノ大切
ナルモノ亦一國ノ人ト異ナルヲナキガ如ク今日歐洲諸國
ニテコノ國ハ強シ彼ノ國ハ弱シトテ其間自カラ尊敬ノ
度ヲ異ニスルニ其強ト云ヒ弱ト云フハ必ズモ軍艦銃
砲兵卒等ノ精粗多寡ヲ標準トシテ論ズルモ非ズ軍艦兵
卒等ヲ標準トシテ國ノ強弱ヲ評スルナラバ一黨ノ政治
家年輩ヲ以テテ足レリト雖モ其強弱論ノ由テ出ザル
所ヲ尋スレバ千八百何十年ノ戰爭ニ何國ハ勝兵ヲ以
テ何國ノ大軍ヲ破リタルトカ或ハ何國ハ戰勝ノ折ニ何
國ヲ挫テ何千萬ノ價金ヲ取リタルトカ歴史上有名ノ事
實即チ國ノ履歷ニ就テ其國民ノ勇往強弱ヲ評スルガ故
ニ古來履歷ノ美ナルモノハ國交際上ニ於テモ自カラ其
ノ尊信ヲ増ス所アルガ如ク國ノ履歷ハ國交際上ニ取リ
テ斯クノ如ク大切ナル其原ニ我國ノ履歷如何ト尋スル
ニ文明入門以來三十二年間長カラザルモ非ズト雖モ
國交際上天下ノ耳目ヲ驚カセタル事柄トハ一專モナ
ク名聞塞々殆ンド文明市上ノ評論ニ上ラザルガ故ニ歐
米諸國ノ過半數ハ世ニ日本ト云ヘル國アルヲ知ラズ

○大坂通信

五月十一日大坂通信員特發報
當地警備内御殿跡へ過般來建築業着手したる大坂鐵
台團旅團の兩本部は工事進捗を取りて竣工の期も近
きにあるを以て來月下旬落成式を舉行し七月一日より
團の本部を設置する都合なり○大坂株式取引所に
ては從來金貨の取引なかりしが昨日より金貨の取
引も爲す事になりたり又同取引所の株券は買入九十
八圓買方九十七圓の處にて昨今眼合ひの姿なり○
神戸港は退々新築入り荷ありて荷嵩みの爲めに昨日
十日午後四時許に付平均四四方方下落したり同日賣込
の高低別、土佐物等取引都合六百圓にして紀州物
廿五六圓土佐物廿三圓出來せり○兵庫縣鐵路第三原
部の貧民の北海道へ移住同縣廳より出でたる者六百
名の多き及び其共費渡航は議員にて開議に多ら
ざりし處今度自費にて移住し開議に決したるより六百
名の内過半は自費移住に決心し本月十五日新潟丸が淡
路國領本港に寄泊するを待ち受け同船にて移住する由
あり○大坂憲兵本部は心齋橋順聖町に設けしものと
ありしが尙ほ分屯所ハ北天神橋第一丁目五百坪餘に
地所を買上げ新設せんと目下地所取調中なりといへり
○札幌通信 本縣廳にては官報の例は本月一日縣
報を發行したり○去月廿六日當縣監獄支署より未決囚
八名逃亡したるを逮捕の踪跡に及びたるを以て内四
名は遂に殺害されたりと云ふ○樺戶集治監より去月
東京より典獄の補佐後任官以下看守に至る迄一百餘
名解職又は免職となり一大改革ありたり○空知集治監
看守三十名附添え囚徒二百名と劍絡集治監へ送附する
と云ふ○當地地方目下鮮の漁獲頗る多きも金融不活潑
なるが爲に商況も振作の景況無之候

○佐賀人同鄉會

去る十二日の本紙上佐賀人親睦
會と題し鍋島侯大木副島兩府中牟田子其他佐賀藩出
身の人々が來る十七日江東中村樓に集會して親睦の宴
を開く由と記載せしが尙聞か所又據れば右親睦會は同
鄉會と稱し在官者身侍の多寡に應じて其會費を次第
し同鄉學生等も容易に出席するを得せしめたるも其
明後十七日神田區北神保町神保團にて開會する者な
りと云ふ

○和歌山縣人親睦會

在東京濱濱の和歌山縣人諸氏
の明後十七日小石川ある砲兵本隊の後樂園に於て春季
の親睦會を催すよしあり

○京都通信

兼に富府廳より工業上僱主被僱者間の權
利義務慣例等諮問したるに付商工會議所にては委員
西陣織物業組合事務所へ出張同業八種織物の老練者を
招き種々調査したる由○府廳にては府下各警察署巡查
と撰抜し諸府縣警察事務實地の取扱方等と視察の爲め
派遣する等なりと云ふ

○大坂通信

五月十一日大坂通信員特發報
當地警備内御殿跡へ過般來建築業着手したる大坂鐵
台團旅團の兩本部は工事進捗を取りて竣工の期も近
きにあるを以て來月下旬落成式を舉行し七月一日より
團の本部を設置する都合なり○大坂株式取引所に
ては從來金貨の取引なかりしが昨日より金貨の取
引も爲す事になりたり又同取引所の株券は買入九十
八圓買方九十七圓の處にて昨今眼合ひの姿なり○
神戸港は退々新築入り荷ありて荷嵩みの爲めに昨日
十日午後四時許に付平均四四方方下落したり同日賣込
の高低別、土佐物等取引都合六百圓にして紀州物
廿五六圓土佐物廿三圓出來せり○兵庫縣鐵路第三原
部の貧民の北海道へ移住同縣廳より出でたる者六百
名の多き及び其共費渡航は議員にて開議に多ら
ざりし處今度自費にて移住し開議に決したるより六百
名の内過半は自費移住に決心し本月十五日新潟丸が淡
路國領本港に寄泊するを待ち受け同船にて移住する由
あり○大坂憲兵本部は心齋橋順聖町に設けしものと
ありしが尙ほ分屯所ハ北天神橋第一丁目五百坪餘に
地所を買上げ新設せんと目下地所取調中なりといへり
○札幌通信 本縣廳にては官報の例は本月一日縣
報を發行したり○去月廿六日當縣監獄支署より未決囚
八名逃亡したるを逮捕の踪跡に及びたるを以て内四
名は遂に殺害されたりと云ふ○樺戶集治監より去月
東京より典獄の補佐後任官以下看守に至る迄一百餘
名解職又は免職となり一大改革ありたり○空知集治監
看守三十名附添え囚徒二百名と劍絡集治監へ送附する
と云ふ○當地地方目下鮮の漁獲頗る多きも金融不活潑
なるが爲に商況も振作の景況無之候

○佐賀人同鄉會

去る十二日の本紙上佐賀人親睦
會と題し鍋島侯大木副島兩府中牟田子其他佐賀藩出
身の人々が來る十七日江東中村樓に集會して親睦の宴
を開く由と記載せしが尙聞か所又據れば右親睦會は同
鄉會と稱し在官者身侍の多寡に應じて其會費を次第
し同鄉學生等も容易に出席するを得せしめたるも其
明後十七日神田區北神保町神保團にて開會する者な
りと云ふ

○和歌山縣人親睦會

在東京濱濱の和歌山縣人諸氏
の明後十七日小石川ある砲兵本隊の後樂園に於て春季
の親睦會を催すよしあり

○京都通信

兼に富府廳より工業上僱主被僱者間の權
利義務慣例等諮問したるに付商工會議所にては委員
西陣織物業組合事務所へ出張同業八種織物の老練者を
招き種々調査したる由○府廳にては府下各警察署巡查
と撰抜し諸府縣警察事務實地の取扱方等と視察の爲め
派遣する等なりと云ふ

○大坂通信

五月十一日大坂通信員特發報
當地警備内御殿跡へ過般來建築業着手したる大坂鐵
台團旅團の兩本部は工事進捗を取りて竣工の期も近
きにあるを以て來月下旬落成式を舉行し七月一日より
團の本部を設置する都合なり○大坂株式取引所に
ては從來金貨の取引なかりしが昨日より金貨の取
引も爲す事になりたり又同取引所の株券は買入九十
八圓買方九十七圓の處にて昨今眼合ひの姿なり○
神戸港は退々新築入り荷ありて荷嵩みの爲めに昨日
十日午後四時許に付平均四四方方下落したり同日賣込
の高低別、土佐物等取引都合六百圓にして紀州物
廿五六圓土佐物廿三圓出來せり○兵庫縣鐵路第三原
部の貧民の北海道へ移住同縣廳より出でたる者六百
名の多き及び其共費渡航は議員にて開議に多ら
ざりし處今度自費にて移住し開議に決したるより六百
名の内過半は自費移住に決心し本月十五日新潟丸が淡
路國領本港に寄泊するを待ち受け同船にて移住する由
あり○大坂憲兵本部は心齋橋順聖町に設けしものと
ありしが尙ほ分屯所ハ北天神橋第一丁目五百坪餘に
地所を買上げ新設せんと目下地所取調中なりといへり
○札幌通信 本縣廳にては官報の例は本月一日縣
報を發行したり○去月廿六日當縣監獄支署より未決囚
八名逃亡したるを逮捕の踪跡に及びたるを以て内四
名は遂に殺害されたりと云ふ○樺戶集治監より去月
東京より典獄の補佐後任官以下看守に至る迄一百餘
名解職又は免職となり一大改革ありたり○空知集治監
看守三十名附添え囚徒二百名と劍絡集治監へ送附する
と云ふ○當地地方目下鮮の漁獲頗る多きも金融不活潑
なるが爲に商況も振作の景況無之候

○佐賀人同鄉會

去る十二日の本紙上佐賀人親睦
會と題し鍋島侯大木副島兩府中牟田子其他佐賀藩出
身の人々が來る十七日江東中村樓に集會して親睦の宴
を開く由と記載せしが尙聞か所又據れば右親睦會は同
鄉會と稱し在官者身侍の多寡に應じて其會費を次第
し同鄉學生等も容易に出席するを得せしめたるも其
明後十七日神田區北神保町神保團にて開會する者な
りと云ふ

○和歌山縣人親睦會

在東京濱濱の和歌山縣人諸氏
の明後十七日小石川ある砲兵本隊の後樂園に於て春季
の親睦會を催すよしあり

○京都通信

兼に富府廳より工業上僱主被僱者間の權
利義務慣例等諮問したるに付商工會議所にては委員
西陣織物業組合事務所へ出張同業八種織物の老練者を
招き種々調査したる由○府廳にては府下各警察署巡查
と撰抜し諸府縣警察事務實地の取扱方等と視察の爲め
派遣する等なりと云ふ

○大坂通信

五月十一日大坂通信員特發報
當地警備内御殿跡へ過般來建築業着手したる大坂鐵
台團旅團の兩本部は工事進捗を取りて竣工の期も近
きにあるを以て來月下旬落成式を舉行し七月一日より
團の本部を設置する都合なり○大坂株式取引所に
ては從來金貨の取引なかりしが昨日より金貨の取
引も爲す事になりたり又同取引所の株券は買入九十
八圓買方九十七圓の處にて昨今眼合ひの姿なり○
神戸港は退々新築入り荷ありて荷嵩みの爲めに昨日
十日午後四時許に付平均四四方方下落したり同日賣込
の高低別、土佐物等取引都合六百圓にして紀州物
廿五六圓土佐物廿三圓出來せり○兵庫縣鐵路第三原
部の貧民の北海道へ移住同縣廳より出でたる者六百
名の多き及び其共費渡航は議員にて開議に多ら
ざりし處今度自費にて移住し開議に決したるより六百
名の内過半は自費移住に決心し本月十五日新潟丸が淡
路國領本港に寄泊するを待ち受け同船にて移住する由
あり○大坂憲兵本部は心齋橋順聖町に設けしものと
ありしが尙ほ分屯所ハ北天神橋第一丁目五百坪餘に
地所を買上げ新設せんと目下地所取調中なりといへり
○札幌通信 本縣廳にては官報の例は本月一日縣
報を發行したり○去月廿六日當縣監獄支署より未決囚
八名逃亡したるを逮捕の踪跡に及びたるを以て内四
名は遂に殺害されたりと云ふ○樺戶集治監より去月
東京より典獄の補佐後任官以下看守に至る迄一百餘
名解職又は免職となり一大改革ありたり○空知集治監
看守三十名附添え囚徒二百名と劍絡集治監へ送附する
と云ふ○當地地方目下鮮の漁獲頗る多きも金融不活潑
なるが爲に商況も振作の景況無之候

○佐賀人同鄉會

去る十二日の本紙上佐賀人親睦
會と題し鍋島侯大木副島兩府中牟田子其他佐賀藩出
身の人々が來る十七日江東中村樓に集會して親睦の宴
を開く由と記載せしが尙聞か所又據れば右親睦會は同
鄉會と稱し在官者身侍の多寡に應じて其會費を次第
し同鄉學生等も容易に出席するを得せしめたるも其
明後十七日神田區北神保町神保團にて開會する者な
りと云ふ